

2025年3月期
第3四半期決算説明資料〔IFRS〕
 (2024年4月 – 2024年12月)

株式会社 LIXIL
 2025年1月31日

Copyright © LIXIL Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています
各段階利益の名称の違いは以下の通りです

日本基準	IFRS（当社財務報告）
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益（CE）
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益（CE）**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

▶本日のポイント

2025年3月期 第3四半期 業績の総括

2025年3月期 第3四半期実績 前年同期比、増収増益

- 国内事業は、LWT、LHTともに新築着工数低迷の影響が継続するも、リフォーム向け売上が堅調に推移
- 海外事業（LWT）は、欧州・中東における売上改善ならびに構造改革効果により、前年同期比増収増益。米州は、需要低迷の継続ならびに12月に発生した第三者の不正アクセスによるシステム停止の影響により、減収減益
- 四半期利益は、税金費用の増加により前年比悪化なるも、3Q累にて黒字化
- 営業キャッシュフローの改善は継続し、フリーキャッシュフローは前年同期比461億円改善

LIXIL

2

▶2025年3月期 第3四半期 決算ハイライト

前年同期比で増収増益

- **売上収益 11,405億円、前年同期比 175億円増**
 - 3Q3ヵ月（増減率）：国内+1%、海外 +6%（為替影響除く、+2%）
 - 3Q9ヵ月（増減率）：国内 0%、海外 +6%（為替影響除く、-1%）
- **事業利益 311億円、前年同期比 45億円増**
 - 3Q3ヵ月（増減額）：LWT +43億円、LHT -8億円、連結調整/他 -7億円
 - 3Q9ヵ月（増減額）：LWT +122億円、LHT -56億円、連結調整/他 -21億円
- **EBITDA⁽¹⁾ 937億円、前年同期比 68億円増**
- **最終四半期利益⁽²⁾ 43億円、前年同期比 25億円減**
 - 3Q3ヵ月：事業利益の増加により前年比19億円改善
 - 3Q9ヵ月：税金費用等の増加により前年比25億円悪化

LIXIL

(1) EBITDA=事業利益+減価償却費
(2) 最終四半期利益=親会社の所有者に帰属する四半期利益

3

2025年3月期 第3四半期 連結業績結果

(億円)	第3四半期 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月		
	24/3期	25/3期	前年同期比	%	25/3期	前年同期比	%
売上収益	11,229	11,405	+175	+1.6%	4,007	+100	+2.6%
売上総利益	3,623	3,770	+148	+4.1%	1,359	+77	+6.0%
(%)	32.3%	33.1%	+0.8pt	-	33.9%	+1.1pt	-
販管費	3,357	3,460	+103	+3.1%	1,153	+49	+4.5%
事業利益 ⁽¹⁾	266	311	+45	+16.7%	206	+28	+15.7%
(%)	2.4%	2.7%	+0.4pt	-	5.1%	+0.6pt	-
非継続事業を含む 最終四半期利益 ⁽²⁾	68	43	-25	-36.8%	82	+19	+30.6%
EPS (円)	23.62	14.91	-8.71	-36.9%	28.59	+6.68	+30.5%
EBITDA ⁽³⁾	870	937	+68	+7.8%	414	+30	+7.8%
(%)	7.7%	8.2%	+0.5pt	-	10.3%	+0.5pt	-

- 売上総利益率：前年同期比0.8pt良化
- 販管費：国内IT償却費の増加、為替影響による海外販管費の増加を主因に前年同期比103億円の増加（日本+80億円、海外-47億円、為替換算影響+71億円）。販管費率は、0.4pt悪化
- 事業利益率：前年同期比0.4pt良化

LIXIL

(1) 日本基準の「営業利益」に相当
(2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益

(3) EBITDA=事業利益+減価償却費

4

2025年3月期 第3四半期 業績概況

LWTは、日本・海外事業ともに増収増益。

LHTは、新築向け売上の低調が影響し減収なるも、窓リフォーム売上の回復により収益性改善

(億円)		第3四半期 9ヵ月			第3四半期 3ヵ月	
		24/3期	25/3期	前年同期比	25/3期	前年同期比
LWT	売上収益	6,685	6,987	+302	2,437	+113
	事業利益	197	319	+122	167	+43
LHT	売上収益	4,625	4,497	-128	1,597	-20
	事業利益	329	273	-56	134	-8
全社/ 連結調整	売上収益	-81	-79	+1	-27	+7
	事業利益	-260	-281	-21	-95	-7
合計	売上収益	11,229	11,405	+175	4,007	+100
	事業利益	266	311	+45	206	+28

為替影響⁽¹⁾

3Q9ヵ月：売上収益 +227億円、事業利益 0億円
3Q3ヵ月：売上収益 +51億円、事業利益 0億円

LIXIL

(1) 在外子会社からの損益の為替換算影響額

5

セグメント別決算の概要



ウォーターテクノロジー事業 (LWT)



ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

8

ウォーターテクノロジー事業 (LWT)

日本事業は増収増益、海外事業も欧州・中東の売上増加により増収増益

	(億円)	25/3期 第3四半期実績	前年同期比		25/3期 業績予想
			増減	%	
日本	売上収益	3,266	+109	+3.5%	4,390
	事業利益	204	+20	+10.9%	210
	%	6.2%	+0.4 pt	-	4.8%
海外	売上収益	3,721	+193	+5.5%	5,190
	事業利益	115	+102	+759.8%	185
	%	3.1%	+2.7 pt	-	3.6%
LWT合計	売上収益	6,987	+302	+4.5%	9,580
	事業利益	319	+122	+61.9%	395
	%	4.6%	+1.6 pt	-	4.1%

売上収益

- **日本**：新築着工数の落ち込みの影響を受けるが、価格改定、及び、新商品・リフォーム売上増加により前年同期比で増収
- **海外⁽¹⁾**：欧州・中東にて売上増加するも、米国・中国の需要低迷継続により、現地通貨ベースで減収、円貨では増収
- **海外売上比率**：前年同期比0.5pt増の53.3%

事業利益

- **日本**：新築着工数の落ち込みならびに販管費増の影響を、リフォーム売上の増加と価格改定効果にてカバーし、前年同期比増益
- **海外⁽¹⁾**：欧州・中東の売上増加ならびに構造改革効果（固定費減、生産性向上）により、前年同期比増益

ウォーターテクノロジー事業 (LWT) 海外地域別売上収益

地域別売上 (マネジメントベース) ⁽¹⁾ (億円)	25/3期 第3四半期実績	前年同期比 現地通貨 ベース		25/3期 業績予想	前年同期比 現地通貨 ベース
		増減	%		
アメリカ	1,261	-9%	(2)		+3%
欧州、中東、アフリカ地域	1,608	+12%			+6%
中国	329	-12%			+1%
アジア太平洋地域	432	+7%			+10%
連結調整・他	90	-			-
LWT海外合計 (制度会計ベース)⁽¹⁾	3,721 (前年同期比 +5%)			5,190 (前年同期比 +9%)	

■ アメリカ

需要低迷継続により、現地通貨ベース、円貨共に減収

- ✓ 利下げ発表あるも、主力のリフォーム市場の需要回復に至らず。加えて12月発生 of システム障害の影響あり減収
- ✓ 構造改革を進め、コスト削減施策効果による収益性向上に努める

■ 中国

不動産市況低迷により、現地通貨ベース、円貨共に減収

- ✓ 消費者需要の低迷は継続
- ✓ プロジェクト・小売り向け販売の競争環境悪化により減収

■ 欧州、中東、アフリカ地域

欧州、中東において売上堅調により、現地通貨ベース、円貨共に増収

- ✓ 欧州は、販売施策および顧客の在庫低下により増収。浴室・シャワー関連商品の売上改善と生産性向上が収益性改善に寄与
- ✓ 中東は堅調な需要継続により全地域で増収

■ アジア太平洋地域

地域により売上増減あるも、現地通貨ベース、円貨共に増収

- ✓ インドはプロジェクト向け売上好調により増収、ベトナムは3Qにプロジェクト向け売上回復、タイは景況感悪化の影響により減収

LIXIL

(1) 制度連結会計 為替レート： 25/3期 3Q実績1USD=152.87円、1EUR=164.91円

マネジメントベース為替レート： 25/3期 1USD=150.0円、1EUR=162.0円

(2) DPI社の解散に伴い、同社の売上を昨年実績から除いています。DPI売上を昨年も加えた前年同期比は-13%となります

10

ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

日本事業における新築の落ち込みを受け減収減益なるも、窓リフォーム向け売上の伸長により直近3カ月の収益性は改善

	(億円)	25/3期 第3四半期実績	前年同期比		25/3期 業績予想
			増減	%	
日本	売上収益	4,297	-140	-3.2%	5,955
	事業利益	262	-57	-17.8%	365
	%	6.1%	-1.1 pt	-	6.1%
海外	売上収益	200	+12	+6.2%	275
	事業利益	10	0	+4.9%	15
	%	5.2%	-0.1 pt	-	5.5%
LHT合計 ⁽¹⁾	売上収益	4,497	-128	-2.8%	6,230
	事業利益	273	-56	-17.1%	380
	%	6.1%	-1.0 pt	-	6.1%

売上収益

- 窓リフォームの受注増加により、リフォーム向け売上が進捗するも、新築向け売上低迷、前期売却事業の売上剥落により、前年同期比で減収

事業利益

- 新築着工数の落ち込みならびに資材費・販管費増が影響し前年同期比減益なるも、リフォーム向け売上によるミックス改善にて、直近3カ月では収益性向上
- 前年1Qに計上された在庫評価益の剥落影響あり

LIXIL

(1) 2025年3月期第3四半期実績 (ご参考)

LHTビル事業除く
ビル事業 売上収益 3,742億円、事業利益 227億円、事業利益率 6.1%
売上収益 755億円、事業利益 45億円、事業利益率 6.0%

11

➤ (ご参考) データ集

12

➤ 商品・サービス別売上状況

LWTは、堅調なリフォーム需要に加え、下期における販売施策が奏功し各商材ともに好調。LHTはリフォーム窓の売上伸長により、住宅サッシは前年比プラスで推移

セグメント	主要商品名	(億円)				(%)						
		24/3期 通期実績	24/3期 3Q実績	25/3期 3Q実績	前年 同期比 (%)	前年同期比				前年同期比		
						24/3期				25/3期		
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q						
LWT	衛生機器** ⁽¹⁾	1,065	786	854	+8.6% ⁽¹⁾	-2.2	-3.7	+2.3	+3.0	+5.7	+8.7	+10.9
	バスルーム	899	683	704	+3.2%	+3.0	+0.1	+3.6	+5.1	+4.2	+0.6	+4.5
	洗面化粧台 ⁽¹⁾	389	290	274	-5.6% ⁽¹⁾	+0.7	-1.9	+1.7	+1.8	-5.8	-6.4	-4.7
	キッチン	978	738	753	+1.9%	-5.2	-5.0	-1.0	-1.2	+2.3	+1.0	+2.5
	タイル	313	235	227	-3.5%	-1.1	-0.8	-3.0	-2.9	-0.9	-6.2	-3.1
LHT	住宅サッシ	1,854	1,469	1,476	+0.5%	+14.6	+22.8	+16.2	-5.6	+1.3	-5.4	+5.6
	エクステリア	947	734	719	-2.0%	-6.6	-7.1	-6.8	-6.3	-0.5	-3.4	-2.1
	インテリア建材	587	448	432	-3.5%	-7.4	-9.2	-3.7	-5.4	-3.7	-4.9	-2.2
	その他LHT	424	332	294	-11.3%	+1.8	+0.4	-2.3	-12.1	-12.1	-13.3	-8.5
	ビルサッシ	998	749	755	+0.8%	+12.1	-4.9	+8.1	+3.7	+2.0	+8.0	-6.1
	住宅・サービス事業	228	178	144	-19.0%	-9.5	-4.6	-29.3	-19.8	-26.7	-25.0	-1.7
	海外売上 ⁽²⁾	5,021	3,716	3,921	+5.5%	-5.8	-1.6	-5.3	-3.6	+9.9	+1.2	+5.7
その他・連結調整等	1,128	873	852	-								
売上合計		14,832	11,229	11,405	+1.6%	-0.3	+0.2	-0.1	-3.2	+3.0	-0.8	+2.6
(ご参考) **「衛生機器」に含まれる水栓金具の売上状況												
LWT	水栓金具	258	187 ⁽³⁾	203	+8.5%	+7.3	-0.7	+9.1	+2.2	-0.3	+15.3	+10.7

LIXIL

(1) 今期より衛生機器と洗面化粧台売上の社内管理方法を変更しています。前期を同様に組み替えた場合の前年同期比 3Q累計：衛生機器 +4.5%、洗面化粧台 +1.7%、3Q：衛生機器 +6.5%、洗面化粧台 +3.2%

(2) 海外水まわり事業の商品別売上状況については、p.15参照
(3) 水栓金具の24/3期 3Q売上実績を修正しています。

13

日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

リフォーム商材売上構成比2.8pt上昇。LWT、LHTとも堅調なリフォーム需要に加え、販売施策が奏功し、リフォーム比率が向上

(億円)	第3四半期 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月	
	24/3期実績 ⁽¹⁾	25/3期実績	増減	前年同期比	25/3期実績	前年同期比
リフォーム商材売上	2,733	2,916	+184	+6.7%	1,069	+10.0%
LWT-J				+9%		+12%
LHT				+4%		+9%
ビル事業除く				+3%		+10%
ビル事業				+10%		+3%
リフォーム売上構成比	44%	47%	+2.8pt		47%	+3.5pt

セグメント別リフォーム売上構成比

リフォーム加盟店の推移⁽²⁾

	24/3期 3Q	25/3期 3Q	増減
LWT	51%	54%	+3.3pt
LHT	38% ⁽¹⁾	40%	+2.1pt
国内・計	44%	47%	+2.8pt

店	23年 3月	24年 3月	24年 12月
LIXILリフォームショップ (FC)	544	548	549
LIXILリフォームネット (ボランティア)	11,224	11,173	11,081

LIXIL

(1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正
(2) 2024年4月～リクシルPATTOリフォームサービスショップ制度はLIXILリフォーム店紹介サービスに統合しました

14

海外 - ウォーター事業における海外事業の成長促進の進捗

ブランド・ポートフォリオやグローバルな開発体制、差別化された商品の展開により、現地ニーズに迅速に対応し、海外事業の成長を促進⁽¹⁾

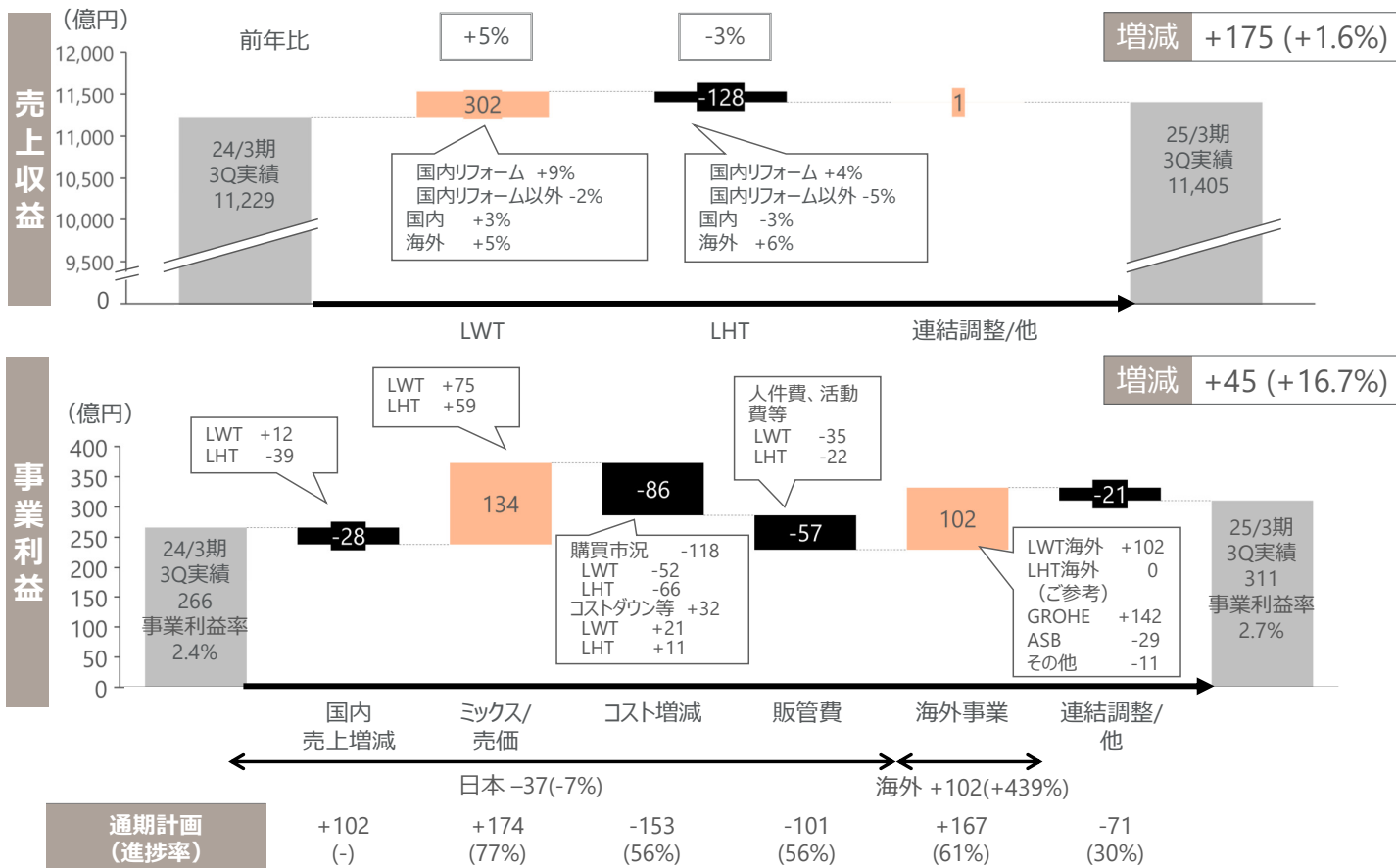
	25/3期 第3四半期 9ヵ月					25/3期 第3四半期 3ヵ月				
	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域
売上構成比										
水栓金具 (浴室)	41%	13%	62%	47%	41%	41%	12%	62%	48%	40%
衛生陶器等	41%	57%	25%	43%	55%	41%	58%	24%	42%	56%
水栓金具 (キッチン)	8%	5%	13%	5%	2%	8%	5%	13%	6%	2%
浴槽・シャワーシステム	8%	23%	0%	0%	1%	8%	22%	0%	0%	1%
その他	1%	2%	1%	4%	1%	2%	3%	1%	5%	2%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上伸び率										
水栓金具 (浴室)	+10%	-4%	+16%	-9%	+9%	+14%	-16%	+21%	+7%	+17%
衛生陶器等	-3%	-8%	+8%	-13%	+2%	-5%	-13%	+14%	-25%	+9%
水栓金具 (キッチン)	+3%	+2%	+6%	-18%	-1%	+2%	-8%	+7%	-22%	+21%
浴槽・シャワーシステム	-15%	-16%	-1%	-15%	+21%	-17%	-18%	-19%	-4%	+41%

LIXIL

(1) LIXIL Playbookの優先課題『ウォーター事業における海外事業の成長促進』の進捗については統合報告書2024 p.31-35、44ご参照
https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/ir_material_for_fiscal_ym37/158025/00.pdf#page=32

15

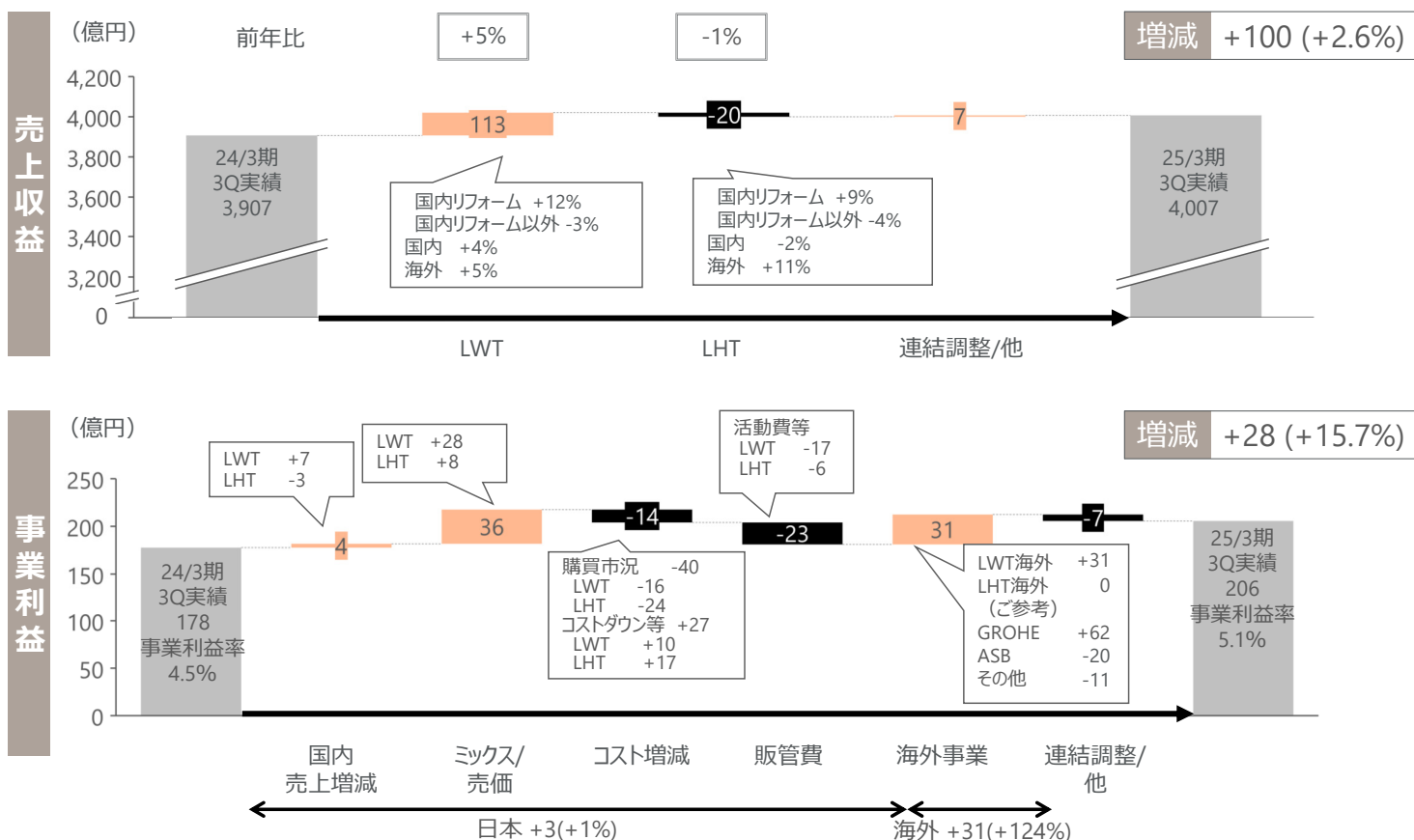
2025年3月期 第3四半期（9ヵ月）売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL

16

2025年3月期 第3四半期（3ヵ月）売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL

17

2025年3月期 第3四半期 その他収益・費用、金融収益・費用 内訳

(億円)	24/3期 3Q実績	25/3期 3Q実績	増減
投資不動産処分益	16	-	-16
売却目的で保有していた資産の処分益	22	-	-22
その他	39	43	+4
その他の収益	77	43	-34
有形固定資産処分損	10	6	-3
減損損失	13	10	-2
売却目的で保有する処分グループを売却コスト控除後の公正価値で認識したことにより発生した損失	11	-	-11
その他	56	53	-3
その他の費用	89	70	-19
受取利息	12	13	+1
受取配当金	11	11	0
デリバティブ評価益	6	2	-4
その他	2	2	+1
金融収益	31	29	-2
支払利息	73	91	+17
為替差損	16	8	-8
その他	4	3	-1
金融費用	93	102	+9

■ その他の費用：構造改革関連費用含む

LIXIL

18

セグメント別 実績及び通期業績予想

		24/3期 第3四半期			25/3期 第3四半期				25/3期 通期予想				
		日本	海外	計	日本	海外	計	前年同期比%	日本	海外	計	前期比%	
	(億円)												
LWT	売上収益	3,157	3,527	6,685	3,266	3,721	6,987	+4.5%	4,390	5,190	9,580	+6.8%	
	事業利益	184	13	197	204	115	319	+61.9%	210	185	395	+73.9%	
	%	5.8%	0.4%	2.9%	6.2%	3.1%	4.6%	+1.6pt	4.8%	3.6%	4.1%	+1.6pt	
LHT	売上収益	4,437	188	4,625	4,297	200	4,497	-2.8%	5,955	275	6,230	+4.5%	
	事業利益	319	10	329	262	10	273	-17.1%	365	15	380	+5.9%	
	%	7.2%	5.3%	7.1%	6.1%	5.2%	6.1%	-1.0pt	6.1%	5.5%	6.1%	+0.1pt	
連結調整・他 ⁽¹⁾	売上収益			-81			-79	-			-110	-	
	事業利益			-260			-281	-			-425	-	
LIXIL ⁽¹⁾	売上収益	7,594	3,716	11,229	7,563	3,921	11,405	+1.6%	10,345	5,465	15,700	+5.9%	
	事業利益	503	23	266	466	126	311	+16.7%	575	200	350	+51.1%	
	%	6.6%	0.6%	2.4%	6.2%	3.2%	2.7%	+0.4pt	5.6%	3.7%	2.2%	+0.7pt	

LIXIL

(1) 国内・海外の売上収益/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額

19

主要海外子会社

ASB (ASD Holdings) (百万米ドル)	24/3期					25/3期				3Q累計 前年同期 比
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	累計	
売上収益	327	332	315	309	1,283	298	286	262	846	-13%
事業利益	-14	0	0	-10	-24	-12	-6	-13	-32	-
事業利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Grohe Group (グローエ) (百万ユーロ)	24/3期					25/3期				3Q累計 前年同期 比
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	累計	
売上収益	373	360	343	380	1,457	390	393	412	1,195	+11%
事業利益	8	4	7	4	23	20	39	44	104	+459%
事業利益率	2%	1%	2%	1%	2%	5%	10%	11%	9%	+6.9pt

ASB (ASD Holdings) (百万米ドル)	24/3期 残高	25/3期 3Q残高
のれん ⁽¹⁾	248	248
無形資産 ⁽¹⁾	243	238

Grohe Group (グローエ) (百万ユーロ)	24/3期 残高	25/3期 3Q残高
のれん ⁽¹⁾	1,195	1,207
無形資産 ⁽¹⁾	1,393	1,385

25/3期 3Q実績

為替レート	期中平均	期末
USD	152.87円	158.18円
EUR	164.91円	164.92円

LIXIL (1) のれん及びその他の無形資産とその評価については、2024年3月期 有価証券報告書 p.151-153「14. のれん及びその他の無形資産」に記載
https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/yuho_pdf/S100TO9T/00.pdf#page=151

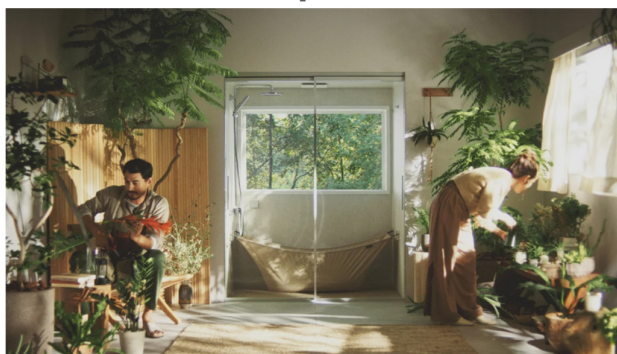
20

（ご参考）事業関連・ESG関連トピックス

事業・ESG関連トピックス

イノベーションによる 豊かで快適な住まいの実現

暮らしを進化させる新時代の浴室空間 「bathtope」発売⁽¹⁾



- 「お風呂はもっと、自由でいい。」をコンセプトに、布製のたためる浴槽を備えた浴室空間「bathtope」を新発売
- 使用しない時は簡単に折りたたんで収納し、スペースの有効活用や浴槽掃除の削減につながるほか、従来の浴槽と比べて約26%の節水⁽²⁾を実現
- これまで培ってきた技術や知見にイノベティブなアイデアを加えて具現化し、快適な住まいの実現に向けた付加価値の高い製品やサービス提供

脱炭素・資源循環型社会への貢献

廃プラスチックと廃木材を融合した 循環型素材「レビア」量産化をスタート⁽³⁾



- 2024年12月、再資源化が困難だった廃プラスチックに廃木材を融合させた循環型素材「レビア」の量産化を、久居工場（三重県津市）において開始
- 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のサプライヤーとして舗装材「レビアペイブ」を提供⁽⁴⁾。同様に「ひろしまスタジアムパーク」にも「レビアペイブ」を採用⁽⁵⁾
- 2023年の発売開始以来、商業施設・オフィス・教育施設など、多くの場所で採用

LIXIL

(1) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2024112602>
(2) 1600サイズの浴槽の標準使用湯量190Lに対し、同サイズの布製浴槽の標準使用湯量140Lと比較した場合

(3) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2024121901>
(4) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20230928_01
(5) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2024090901>

22

事業・ESG関連トピックス

脱炭素・資源循環型社会への貢献

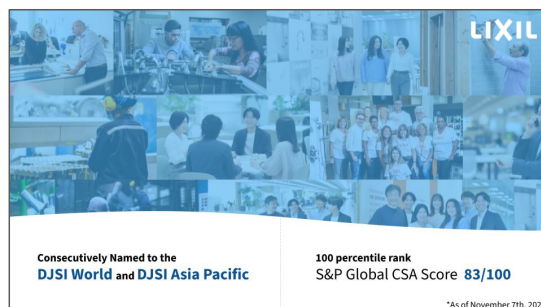
LIXIL、COP29で建物の脱炭素化に貢献する 取り組みを発表⁽¹⁾



- 2024年11月、LIXILはアゼルバイジャン共和国で開催された国連気候変動枠組条約第29回締約国会議（COP29）にパネリストとして初参加
- オペレーショナルカーボンとエンボディドカーボンの削減を両輪で進める先進的な活動について発表。建物の脱炭素化で業界の専門家から特に注目をされているエンボディドカーボン削減に貢献できる、リサイクルアルミの活用について説明
- 日本に加え、ベトナム、タイ工場で循環型低炭素アルミ「PremiAL」⁽²⁾の生産を開始、海外展開を加速

ESGの取り組みに対する外部評価

DJSI Worldに6年連続選定、 自社最高のCSAスコアを獲得⁽³⁾



- ESG分野における活動の強化と情報開示の透明性向上が評価され、S&P Globalの「DJSI World」の構成銘柄に6年連続で選定、「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に8年連続で選定
- S&P Global社のコーポレート・サステナビリティ評価（Corporate Sustainability Assessment、以下 CSA）で自社最高スコアを獲得。CSAは企業の持続可能性（サステナビリティ）の取り組みを包括的に評価するもので、LIXILは「建設関連製品」業界で初めて首位に

LIXIL

(1) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20241125_cop_report
(2) スペシャルサイト <https://www.lixil.co.jp/lineup/s/premi-al/>
(3) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20241224_djsi

23

外部評価

GPIFが採用する6つのESG指数すべての構成銘柄に選定 (2025年1月時点)

Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (除くREIT) [3年連続]

MORNINGSTAR GenDi J

Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index

TOP CONSTITUENT 2025

免責事項は当社ウェブサイト⁽¹⁾をご参照ください。

FTSE Blossom Japan Index⁽²⁾ [8年連続]
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index⁽²⁾ [3年連続]



FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

免責事項は当社ウェブサイト⁽¹⁾をご参照ください。

MSCI日本株女性活躍指数(WIN) [8年連続]

2024 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

免責事項は当社ウェブサイト⁽¹⁾をご参照ください。

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 [7年連続]

S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

FTSE4Good Index Series⁽²⁾ [8年連続]



FTSE4Good

DXグランプリ企業2024

「デジタルトランスフォーメーション銘柄」に選定 (3年連続)、「DXグランプリ企業2024」に初選定 (2024年5月)



DXグランプリ2024
Digital Transformation

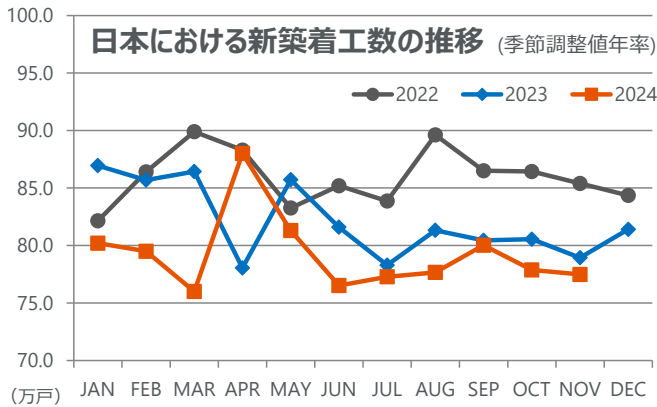
LIXIL (1) 当社ウェブサイト <https://www.lixil.com/jp/about/evaluation.html>

(2) FTSE4Good Index Series <https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/ftse4good> (英語のみ)

FTSE Blossom Japan Index Series <https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan> (英語のみ)

24

事業環境

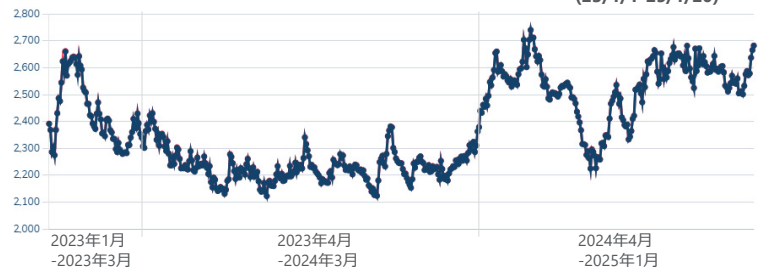


新築着工水準 (対前年比)

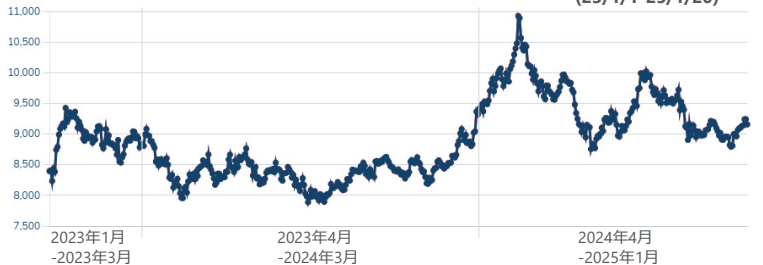
- 2024/1-9: -3.7%
- 2024/1-11: -3.4%

	2024年1月-11月 (11ヵ月)		2024年4月-11月 (8ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	729,141	-3.4%	546,865	-1.2%
持家(1)	200,311	-3.4%	152,562	-1.5%
貸家	315,620	-0.8%	237,801	+0.5%
分譲マンション	94,877	-3.3%	69,397	+6.7%
分譲戸建(2)	110,678	-12.0%	80,988	-12.4%
戸建合計(1)+(2)	310,989	-6.6%	233,550	-5.6%

(米ドル) アルミ価格



銅価格



為替 (期中平均レート)	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 計画前提
米ドル	134.95円	144.40円	150.0円
ユーロ	141.24円	156.80円	162.0円
原材料価格の 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	39.2万円/トン	33.5万円/トン	40.0万円/トン
銅合金価格	98.9万円/トン	100.9万円/トン	109.6万円/トン



この資料には、(株)LIXILの将来についての計画と予測の記述が含まれています。
これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により
当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE
世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現